

障害者委託訓練

実践能力習得訓練コース

障害者雇用をお考えの企業様へ

訓練協力企業を求めていきます！

宮城障害者職業能力開発校では障害のある方の就業促進と県内企業の障害者雇用を支援するため、企業の皆様にご協力いただき職業訓練を実施しています。

【実践能力習得訓練コースとは・・・？】

実践能力習得訓練コースは企業等を委託先とし、事業所現場を活用して障害者の実践的な職業能力の開発・向上を目的としています。訓練を通して、障害のある方が実際の業務にどれくらい順応できるか見極められ、継続的な雇用に繋げていきます。訓練には、障害者職業訓練コーディネーターと支援機関が、訓練生と企業とをサポートいたします。

対象者…居住地管轄のハローワークに求職登録を行っている障害のあるすべての方

期間…原則として3ヶ月以内、訓練時間数は月標準100時間

【令和3年度訓練実施の例 裏面参照】

【訓練委託料】

委託契約を締結し、障害者校が受講生一人当たり月額で委託料をお支払いいたします。

企業等が受講生に賃金を支払う必要はありません。

【実施についてのお問い合わせ先】

宮城障害者職業能力開発校 委託訓練担当まで

住所 〒981-0911 仙台市青葉区台原5-15-1 TEL 022-233-3124

E-MAIL : syokn-itaku@pref.miyagi.lg.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/miyashou/>

裏面に委託先のメッセージがあります。⇒

令和3年度委託訓練の実績

どんな委託先企業があるの？

委託先 【パーソルチャレンジ株式会社】

訓練科 【オフィスワーク科】3回実施

訓練人数・期間 各3名 9/2～10/1

10/28～11/26 R4・1/6～2/3

訓練内容 データ入力・加工、書類確認等

委託先 【仙台ターミナルビル株式会社】

訓練科 【トマト栽培補助作業科】

訓練人数・期間 1名 9/16～10/15

訓練内容 せんだい農業園芸センター内トマトの葉かき作業

委託先 パーソルチャレンジ株式会社からのメッセージ

「事務作業の実習はできませんか？」

公的・民間双方の就労支援機関からの要望を受けて、当社では2018年からオフィスワーク実習の機会提供を続けて参りました。その中で2020年に、宮城障害者職業能力開発校様から実践能力習得訓練コースのご案内を頂戴し、企業としては実習期間を通じた就労検討ができ、委託料を含めたサポートを頂けることから本コースお引き受けするに至りました。

最初は緊張や不安が大きい訓練生が、日毎に成長し笑顔で修了を迎えること、お一人ひとりの就労実現に携われること、とても嬉しく思います。また、本コースから当社への就労実績が生まれており、今後も障害者雇用に貢献していきたいと思います。

委託先 【株式会社みちさき】

訓練科 【水耕栽培補助作業科】

訓練人数・期間 1名 10/13～11/12

訓練内容 大型トマト栽培ハウス内葉かき作業

委託先 【株式会社スタッフサービス・クラウドワーク】

訓練科 【テレワーク科】

訓練人数・期間 1名 11/5～12/3

訓練内容 在宅における事務補助、資料作成

訓練生の声

●最初は緊張してどうなることかと思っていたましたが、ストレスが掛からないようにと講師の方々の優しい気遣いが感じられました。スケジュールも余裕を持って組まれていて、リラックスして受講できあっという間の1ヶ月でした。（30代 女性）

●職場における基本的なマナーやコミュニケーション能力、就業できる体力がつきました。（20代 男性）

【宮城障害者職業能力開発校より】

それぞれの事業所を職業訓練の場として活用し、訓練生の実践的な職業技能の習得と向上を図ることにより、受託された企業等の障害者雇用の拡大にも寄与しています。

裏面に委託訓練の制度説明があります。⇒